

2015年度 一般1月入学試験

世界史

〔注意事項〕

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子の中を見てはいけません。
2. 問題冊子は14ページ、解答用紙はマーク・シート1枚です。監督者の指示に従って確認しなさい。
3. 問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
4. マークは、マーク・シートに記載してある「記入上の注意」をよく読んだうえで、正しくマークしなさい。
5. 受験番号及び氏名は、マーク・シートの所定欄に正確に記入し、また受験番号欄の番号を正しくマークしなさい。
6. 監督者の指示があってから、マーク・シートの左上部にある「科目欄」に受験する科目名を記入しなさい。
7. 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

世界史

(60分 100点)

Ⅰ 冷戦とソ連・東欧の歴史について述べた次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。(32点)

1922年12月、ロシア革命後の反革命軍や外国軍との戦いに勝利したソヴィエト政権は、ロシア・ウクライナ・・ザカフカースの4共和国が連合した、世界初の社会主義国であるソヴィエト社会主義共和国連邦(ソ連)の樹立を宣言した。その後、ウズベク共和国・トルクメン共和国・カザフ共和国・キルギス共和国などが加わってソ連は拡大し、1991年の崩壊まで15のソヴィエト共和国と20の自治共和国がソ連を構成した。

東欧諸国の多くは第二次世界大戦でソ連の影響下に置かれた。チェコスロヴァキア・ハンガリー・ルーマニア・⁽¹⁾アルバニアでは、戦後独立を果たしたものの、いずれも共産党が政権を獲得して農地改革などを行い、ソ連型の国家を形成しようとした。1946年3月、イギリスの前首相 がミズーリ州のフルトンで行った演説で、ソ連がバルト海のシュテッティンからアドリア海のトリエステにかけて「鉄のカーテン」をおろしていると語り、ヨーロッパが資本主義陣営(西側)と社会主義陣営(東側)に分かれる傾向にあることに不信感を示すなど、東西対立は次第に深刻なものとな⁽²⁾っていった。

1947年2月、イギリスが自国勢力下のギリシア・ からの撤退を表明すると、同年3月、社会主義勢力の拡大を警戒するアメリカは、トルーマン=ドクトリンを発表し、同2カ国への経済的・軍事的援助を行った。また、6月には、アメリカ国務長官の が、ヨーロッパ諸国の経済的困窮が共産党拡大の原因であるとして、ヨーロッパ経済復興援助計画を発表した。こうしたソ連の拡大を防止するためのアメリカの政策は、封じ込め政策と呼ばれている。

ヨーロッパ経済復興援助計画に対して、ソ連・東欧諸国は、1947年に各国共産党の情報交換機関として を、1949年には経済協力を行うためにコメコ

ンを結成した。

軍事面においては、1948年2月のチェコでのクーデタに衝撃を受けたイギリス・フランス・ベルギー・オランダ・ルクセンブルクの5カ国が結んだ西ヨーロッパ連合条約が雛形^{ひな}となって、1949年4月には反ソ軍事同盟である北大西洋条約機構が成立した。これに対してソ連は、東欧諸国と二国間の相互援助条約を結び、1955⁽³⁾年5月に東側最大の軍事同盟であるワルシャワ条約機構を成立させた。⁽⁴⁾

戦後の東欧諸国の多くでは、ソ連型の社会主義を採用していたが、6率いるユーゴスラヴィアは、独自の社会主義路線を展開したため、1948年に5を除名された。1953年にスターリンが死去すると、ソ連共産党第一書記となった7は、8⁽⁵⁾年にソ連共産党20回大会でスターリン批判を行った。これを受けて東欧社会主義圏ではソ連からの自立化・民主化を求める動きが広がった。ポーランドではポズナニ暴動がおこったが、ソ連軍の介入をおそれたポーランド政府が自主鎮圧をおこない、ゴムウカが復権して事態を収束させた。ハンガリーではブダペスト暴動がおこり、ナジ=イムレがワルシャワ条約機構脱退などを声明したが、ソ連軍の介入を招いて失脚し、その後反逆罪で処刑された。また、1968年には、ドプチェクの指導するチェコスロヴァキアにおいて「9の春」と呼ばれる民主化運動がおこったが、ソ連・東ドイツ・ポーランド・ハンガリー・ブルガリアの軍事介入を受けて民主化運動は抑えられた。

ポーランドでは1981年に戒厳令が出され、10が指導する自主管理労組「連帯」が民主化を求めたが弾圧された。この民主化運動は、社会主義体制が閉塞していることを示しており、後にソ連の改革の進行に際し、1980年代末に西側との経済格差や言論活動の制限に不満を持つ東欧社会主義国で起った東欧革命に大きな影響を及ぼした。

この東欧の変革が冷戦の終結を導き、そして1991年にはコメコン・ワルシャワ条約機構も解消されて、東欧社会主義圏は消滅した。

問1 文中の空欄 ～ に入る語句として正しいものを、次の①～④の中からそれぞれ1つずつ選びマークしなさい。

- ① ベラルーシ ② モンゴル
③ エストニア ④ リトアニア

- ① アトリー ② チャーチル
③ イーデン ④ サッチャー

- ① イタリア ② 東ドイツ
③ イラン ④ トルコ

- ① マッカーサー ② マーシャル
③ ジョン＝ヘイ ④ アイゼンハウアー

- ① スパルタクス団 ② コミンテルン
③ コミンフォルム ④ 第2インターナショナル

- ① ティトー ② チャウシェスク
③ ホネカー ④ ハヴェル

- ① プレジネフ ② チェルネンコ
③ ゴルバチョフ ④ フルシチョフ

- ① 1956 ② 1958
③ 1960 ④ 1962

- ① ウィーン ② コソヴォ
③ プラハ ④ アラブ

10

① プーチン

② エリツィン

③ ワレサ

④ ヤルゼルスキ

問2 下線部(1)に関連して、第二次世界大戦に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 11

- ① 第二次世界大戦は、サライエヴォ事件を直接の原因として始まった。
- ② イタリアは、第二次世界大戦開始とともにドイツ側に立って参戦した。
- ③ 第二次世界大戦が始まると、ドイツ軍はバルト3国を併合した。
- ④ パリがドイツ軍に占領されてフランスが降伏すると、ド＝ゴールはロンドンに亡命して自由フランス政府を樹立した。

問3 下線部(2)に関連して、東西対立を背景として1950年におこった代理戦争を、次の①～④のうちから1つ選びマークしなさい。 12

- ① 中越戦争
- ② 朝鮮戦争
- ③ 湾岸戦争
- ④ ベトナム戦争

問4 下線部(3)に関連して、北大西洋条約機構の略称を、次の①～④のうちから1つ選びマークしなさい。 13

- ① NATO
- ② SEATO
- ③ CIO
- ④ IBRD

問5 下線部(4)に関連して、1955年4月に開催され、29カ国の代表者が出席し、平和十原則が採択された出来事を、次の①～④のうちから1つ選びマークしなさい。

14

- ① ネルー・周恩来会談
- ② パリ和平会談
- ③ コロンボ会議
- ④ アジア＝アフリカ会議

問6 下線部(5)に関連して、スターリンに関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

15

- ① スターリンは、一国社会主義論を主張し、世界革命論を主張するトロツキーと対立した。
- ② スターリンは、戦時共産主義の結果、低下した生産を回復するためにネップを打ち出した。
- ③ 第二次世界大戦中、対日戦の基本方針を討議するため、スターリンはカイロ会談に出席した。
- ④ 1939年12月、ハンガリーの訴えによりソ連は侵略国として国際連盟を除名された。

問7 下線部(6)に関連して、スターリン批判は中ソ論争の始まりと言われるが、1969年には両国間に国境をめぐる武力衝突が勃発した。この事件を、次の①～④のうちから1つ選びマークしなさい。

16

- ① 柳条湖事件
- ② トンキン湾事件
- ③ 珍宝島事件
- ④ ノモンハン事件

Ⅱ 中国思想について述べた次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。(34点)

儒学は、儒家思想を奉ずる教学で、徳治主義による王朝の思想統一、社会秩序の維持に役立つものとして、清代にいたるまで中国の皇帝政治を支えた。

春秋時代、魯の曲阜出身である孔子は、周の政治を理想とし、家族道徳を社会秩序の基本とすれば、理想的な社会秩序を実現できると考えた。墨子を祖とする墨家は、孔子の主張を差別的な愛として批判し、血縁を超えた無差別の愛を説いた。また、その実在を疑う説もあるが、孔子と同時代の [17] を祖とする道家は、孔子の主張を人為的な虚礼を説くものとして批判した。孔子の言行は、四書の一つで、孔子の死後弟子たちによって編集された『 [18] 』に記された。その思想は性善説を唱えた [19] や、性悪説を唱え、法家に影響を与えた荀子などに受け継がれた。法家は、信賞必罰を強調し、法によって人民を統治することを主張した。秦の始皇帝は、中国統一と中央集権化のため法家思想を採用し、中国統一後に [20] を丞相に任命した。

前漢の時代になり中央集権化が確立されると、法家の思想に替わって儒家の思想が国家統治を行う上で有用となった。前漢第7代皇帝の武帝の時代、儒学者である [21] は、儒学を統一国家を支える原理とすることを建言し、これによって儒学が官学とされた。武帝は、五経の教授と普及のために五経博士を設置し、これによって中国社会に儒学が定着することとなった。儒学の官学化は、経書の正確な字句解釈を目的とする訓詁学を成立させ、これは後漢の時代、馬融に学んだ [22] によって大成された。

隋・唐代には儒学が科挙において重要な位置を占めるようになった。太宗の命によって、五経の注釈書である『五経正義』が [23] らによって編纂され、これにより五経の解釈が統一された。『五経正義』が科挙のテキストとなる一方で、以後儒学の固定化・形式化も進むこととなった。

訓詁学は経書の字句解釈を目的とし、思想を深める学問ではなかったため、北宋の周敦頤は、儒学が訓詁学に留まっている状況に反発して宋学を創始した。宋学は、程顥・程頤に受け継がれ、南宋の [24] によって大成されたため、朱子学とも呼ばれる。朱子学は、理気二元論や君臣関係の上下秩序を重んじる大義名分論を主

な内容とし、中国の周辺民族が皇帝に従うことを強調したが、当時の南宋は金に臣下(5)の礼をとっており、また、その後もモンゴル人による支配を受けたため、異民族との君臣関係は実現しなかった。

明の時代になると、朱子学は洪武帝によって官学とされた。そして永楽帝(6)の時代には、科挙における經典解釈の正しい基準を示すために『 25 』や『五經大全』などが編纂された。しかし、朱子学が外面的な知識や修養を重んじ、理論に留まりがちであったため、主観的な心即理の立場をとって実践を重視する陽明学が王守仁によって大成され、明代後半に流行した。

明末清初、主観的な空理空論におちいりがちであった朱子学や陽明学を批判し、あらたな儒学の一派が登場した。 26 や黄宗羲を代表とする考証学は、事実にもとづき実証的に古典研究を行う学問であり、清代の 27 によって大成されたが、清朝の思想統制のため、実用学としての性格は失われることになった。

問1 文中の空欄 17 ~ 27 に入る語句として正しいものを、次の①~④の中からそれぞれ1つずつ選びマークしなさい。

- | | | |
|----|------|------|
| 17 | ① 莊子 | ② 老子 |
| | ③ 商鞅 | ④ 韓非 |

- | | | |
|----|------|------|
| 18 | ① 楚辞 | ② 論語 |
| | ③ 中庸 | ④ 大学 |

- | | | |
|----|------|------|
| 19 | ① 蘇秦 | ② 鄒衍 |
| | ③ 張儀 | ④ 孟子 |

- | | | |
|----|------|------|
| 20 | ① 孫子 | ② 李贄 |
| | ③ 李斯 | ④ 鄒衍 |

- 21 ① 董仲舒 ② 陶淵明
③ 董其昌 ④ 蔡倫

- 22 ① 鄭玄 ② 司馬遷
③ 司馬光 ④ 鄭和

- 23 ① 寇謙之 ② 玄奘
③ 孔穎達 ④ 慧遠

- 24 ① 朱徳 ② 朱元璋
③ 朱全忠 ④ 朱熹

- 25 ① 四庫全書 ② 四書大全
③ 古今図書集成 ④ 永樂大典

- 26 ① 顧炎武 ② 李思訓
③ 王維 ④ 徐光啓

- 27 ① 康有為 ② 錢大昕
③ 林則徐 ④ 魏源

問2 下線部(1)に関連して、周に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 28

- ① 西周は都を現在の西安市付近の鎬京に定めた。
② 西周は回紇の侵入を受けて洛邑へ都を遷した。
③ 東周は春秋時代に滅びた。
④ 周王と卿・大夫・士は、双務的契約関係にあった。

問3 下線部(2)に関連して、武帝が財政再建のために専売を行ったものに含まれないものを、次の①～④のうちから1つ選びマークしなさい。 29

- 4 塩 ② 絹 ③ 鉄 ④ 酒

問4 下線部(3)に関連して、五経に含まれないものを、次の①～④のうちから1つ選びマークしなさい。 30

- ① 『詩経』 ② 『春秋』
③ 『文選』 ④ 『礼記』

問5 下線部(4)に関連して、2世紀末に太平道の指導者張角が起こした反乱を、次の①～④のうちから1つ選びマークしなさい。 31

- ① 紅巾の乱 ② 黄巢の乱
③ 黄巾の乱 ④ 赤眉の乱

問6 下線部(5)に関連して、金が北宋を滅ぼした事件を、次の①～④のうちから1つ選びマークしなさい。 32

- ① 呉楚七国の乱 ② 靖難の役
③ 永嘉の乱 ④ 靖康の変

問7 下線部(6)に関連して、永樂帝の命を受け、南海遠征を行ったイスラーム教徒の宦官を、次の①～④のうちから1つ選びマークしなさい。 33

- ① 梁啓超 ② 徐光啓
③ 曾国藩 ④ 鄭和

Ⅲ 「正しい戦争」に関して述べた次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

(34点)

古来より、人類は多くの戦争を経験してきたが、戦争の是非についても、様々な議論が展開されてきた。

古くは『 34 』を著し、その文体はラテン語散文の模範とされるローマの散文家・雄弁家であるキケロが「正戦」、すなわち「正しい戦争」について述べている。彼は、争いを回避するためには互いが議論を尽くし、それが不可能な場合に、最後の選択肢が「正しい戦争」となり得ると主張した。そして、彼の言う「正しい戦争」とは、相手方に対する正当な理由に基づく原状回復の要求、復讐及び外敵の撃退のために行われる戦争を指し、事前通告や宣戦を伴わない戦争は「不正な戦争」とされた。ただし、彼の正戦論はキリスト教が登場する以前のものであるため、その「正義」はキリスト教的な「正義」ではなく、世俗的な「正義」と捉えることができる。

しかし、正戦論はヨーロッパにおいては、キリスト教徒を中心に議論されてきた。⁽¹⁾ローマ帝国でキリスト教が国教化されると、キケロが主張する世俗的な「正義」の概念は変化した。『神の国』の著者で、マニ教からキリスト教へ回心した 35 は、キケロの正戦論とキリスト教神学を結合し、中世以降の神学者・法学者に大きな影響を与えることになった。⁽²⁾彼は、原罪を負っている人間の社会においては、国家間の戦争は不可避であるため、平和を得るための戦争を「正しい戦争」とし、平和的解決の見込みがない場合に、最後の手段として、君主が主体となって戦争を行うことが許されるとした。

アリストテレス哲学をキリスト教思想に調和させ、神学と哲学の結合に努め、⁽³⁾スコラ哲学を大成した 36 は、その著書『神学大全』の「戦争論」において、君主の権威の下で行われ、戦争を起こす正当な事由があり、戦争を行う者が正当な目的を有しているときに戦争は「正しい戦争」となり得ると主張し、この考えは、グロティウスの正戦論に大きな影響を与えた。

正戦を論じる上で、「国際法の父」と呼ばれるグロティウスの存在は重要である。グロティウスは、その著書『 37 』において、自然法思想に基づいて戦争を

抑止し、仮に戦争が起こったとしても、その被害を最小限に止めるため、国家間で遵守すべき国際法規の確立が必要であると主張した。1583年にホラント州のデルフトで生まれたグロティウスは、 が終結した1598年に、オランダ使節団の随員としてフランスを訪れ、ブルボン朝を創始した当時の国王 に「オランダの奇跡」と賞賛され、⁽⁴⁾1599年には16歳の若さにして弁護士となった。

17世紀初頭、オランダの提督が当時 と同君連合であったポルトガルの商船カタリナ号をマラッカ海峡で拿捕し、積荷を略奪する事件が起こったが、グロティウスはオランダによる略奪行為の正当性を自然法などの観点から主張した。当時の 国王は、1571年のレパントの海戦でオスマン帝国を破った を父に持ち、慶長遣欧使節の支倉常長も謁見したフェリペ3世であった。 年、後の神聖ローマ皇帝フェルディナント2世の新教徒抑圧政策から が勃発した。グロティウスはこの戦争の惨禍を目の当たりにして、『』を著した。グロティウスは、自己保存や正当防衛による戦争は「正しい戦争」で、⁽⁵⁾侵略戦争は「不正な戦争」であると主張した。

侵略戦争の違法化自体は、1928年、アメリカ国務長官ケロッグとフランス外相 を中心として締結された において定められ、そこで、国際紛争解決の手段としての戦争は禁じられることになる。それゆえ、17世紀におけるグロティウスの思想は、現代の正戦論にも大きな影響を与えたと言いきよう。

問1 文中の空欄 ～ に入る語句として正しいものを、次の①～④の中からそれぞれ1つずつ選びマークしなさい。

- | | | |
|-----------|-------------|-----------------|
| 34 | ① 国家論 | ② 告白録 |
| | ③ 年代記 | ④ 自省録 |
| 35 | ① アウグスティヌス | ② パウロ |
| | ③ ペテロ | ④ アウグストゥス |
| 36 | ① アルクイン | ② トマス＝アキナス |
| | ③ ロジャー＝ベーコン | ④ ドゥンス＝スコトゥス |
| 37 | ① 戦争と平和の法 | ② 戦争と平和 |
| | ③ 永遠平和のために | ④ 罪と罰 |
| 38 | ① 百年戦争 | ② バラ戦争 |
| | ③ ユグノー戦争 | ④ フレンチ＝インディアン戦争 |
| 39 | ① フィリップ6世 | ② ルイ13世 |
| | ③ ルイ14世 | ④ アンリ4世 |
| 40 | ① スペイン | ② イギリス |
| | ③ デンマーク | ④ スイス |
| 41 | ① フェリペ2世 | ② カルロス1世 |
| | ③ ジョアン2世 | ④ カルロス2世 |
| 42 | ① 1609 | ② 1618 |
| | ③ 1623 | ④ 1648 |

43

- ① 七年戦争
- ② スペイン継承戦争
- ③ フス戦争
- ④ 三十年戦争

44

- ① シューマン
- ② ジャン＝ジョレス
- ③ ブリアン
- ④ クレマンソー

45

- ① ウェストファリア条約
- ② ポーツマス条約
- ③ 不戦条約
- ④ ヴェルサイユ条約

問2 下線部(1)に関連して、キリスト教徒がおこした十字軍に関する記述として誤っているものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

46

- ① 第1回十字軍は聖地回復に成功し、ラテン帝国を建設した。
- ② アイユーブ朝のサラディンは、第3回十字軍と戦った。
- ③ 第4回十字軍では、ヴェネツィア商人の要求で聖地回復の目的を捨ててコンスタンティノーブルを占領した。
- ④ 第6回十字軍では、フランス王ルイ9世がエジプトを攻撃したが失敗した。

問3 下線部(2)に関連して、イギリスのスコラ学者で、イスラーム諸学の影響を受けて経験を重視した中世最大の自然科学者を、次の①～④のうちから1つ選びマークしなさい。

47

- ① パスカル
- ② ロジャー＝ベーコン
- ③ デカルト
- ④ フランシス＝ベーコン

